

令和3年度「愛のひと声・あいさつ運動」実施結果

1、趣旨

地域の方々が、青少年に声をかけ、あいさつを交わして愛情を示すことは、青少年の心に「いつも気にかけてくれる」「心配してくれている」という意識を育て、迷いが生じた時に「自制する力」と「がまんする力」を育てることにつながります。

愛のひと声・あいさつ運動は、近隣の子どもの名前・顔を覚えることからはじめ、地域社会で声をかけあい、あいさつを交わす良い習慣を築き、青少年を非行から守り、芯の強い青少年を育てるための活動です。

2、実施結果

活動実施期間：令和3年4月1日から令和4年3月31日

| 団体名 | 全体数 | 報告数 | 内容 | | | | 無回答 |
|----------|-------|-------|-----------|---------|----------|--------|-------|
| | | | 夜間パトロール実施 | 活動日数（延） | 参加延人数（延） | 実施見合わせ | |
| 町会・自治会 | 232団体 | 123団体 | 67団体 | 10415日 | 38935人 | 30団体 | 109団体 |
| 学校PTA関係者 | 78団体 | 50団体 | 6団体 | 4838日 | 22505人 | 11団体 | 28団体 |
| 合計 | 310団体 | 173団体 | 73団体 | 15253日 | 61440人 | 41団体 | 137団体 |

※集計時、活動予定として報告されたものも含まれます。

令和3年度も引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、日常生活が制限される中、町会・自治会やPTA関係者、青少年育成推進委員など、青少年に関わる団体の皆様に、感染対策を講じながら活動していただいたことに感謝申し上げます。

実施形態はさまざまで、通学路において、小・中学生の登下校時の声かけや見守り、町内巡視に合わせた声かけや見守りと言った活動が多くありました。また、夜間パトロールを実施している団体も増えてまいりました。

この運動を通して「子どもたちに毎日あいさつをすることで、子ども達の顔を覚え、成長を感じ、親近感がわいた」「進んで子ども達の方から挨拶をしてくれるようになった」「夜間出歩いている子を見かけなくなった」「学校、家庭、地域との連帯感が生まれた」等、声かけやあいさつを続けることで、お互いに良い関係を生んでいるとの声が寄せられました。

青少年対策室では、青少年が心身ともに健やかに成長できる環境づくりを推進するため、「地域の子どもは地域で守り育てる」「大人が変われば子どもも変わる」を基本に、地域社会が一体となり「愛のひと声・あいさつ運動」や「非行防止キャンペーン」などの事業を展開しています。

今後におきましても、多くの関係団体・機関の皆さまのご理解、ご協力を得ながら、青少年健全育成及び非行防止の推進に取り組んでまいります。